



国際文化政策研究教育学会 会員各位へ、「学会通信」第2号をお送りいたします。

みなさま、お元気でお過ごしでしょうか。

待ち望んでいました3月。春の気配とともに、首都圏を除く緊急事態宣言が解除されました。今後も、コロナウイルスを正しく恐れながら、少しずつ、暮らしやすい世の中を取り戻せたらと思っています。

今月号のトピックス

① 研究交流集会開催のお知らせ

3月20～21日にオンライン開催の「研究交流集会」について、ご案内します。前号で発表者を募ったところ、たくさんのご応募をいただきました。両日ともに興味深いプログラムが来ています。研究交流集会への参加と予約を、ぜひお願いします。

発表資料については、学会員全員が閲覧できるようにします。各プログラムにおいては、参加は自由ですが、発言については予約者優先とさせていただきます。発表資料の開示は、3月17～23日の予定です。なお、当日発表時のみ開示の発表資料もあります。

詳しい内容は、ここをクリックください。⇒<http://www.icp-education.org>。参加希望者は3月15日までに、参加者名、参加日を記入の上、office@icp-education.org宛に、メールください。

なお、発表だけでなく、昼の時間を利用し、池上会長との交流や会員相互交流の場を設けていますので、この機会に、ぜひ、多くの方にご参加いただきますよう、ご案内いたします。

② 学会員の近著13冊を全国大学図書館・公立図書館に紹介しました。

池上惇会長がアカデミア賞を受賞されたことを機に、一般社団文化政策・まちづくり大学校(市民大学院)の活動および、学びを支えて活動されている本学会の先生方の近著を、紹介しました。前号で募り、13冊とまりましたので、北は北海道から南は沖縄までの約500か所に、案内を発送しました。詳しい内容は、⇒<http://www.icp-education.org>をクリックしてください。⇒皆様におかれましては、研究成果普及の為に、所属の大学図書館や身近な公立図書館で、購入のリクエストをしていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

③ 4月からの研究会の開催について

4月からの研究会に向けて、(WEB、対面を問わず)開催をご希望の方は、ご一報ください。シラバスへの記入要領等、ご案内させていただきます。office@icp-education.org まで、メールください。

④ 池上惇会長の『文化と固有価値の経済学』のオンデマンド発売の紹介です

内容紹介：経済と文化を結合し、I・ラスキンの固有価値論を再構成して、物的所有社会から知的所有中心の社会へと転換する新システムを構想する。自然、伝統、創造、学習を再評価し、新経済学体系と公共政策への方向性を示す。(ISBN:9784007310683 岩波書店、7800+税、3月20日以降)

*POD(プリント・オン・デマンド)は、貴重本を必要な時だけ1冊から製本する方法です。

発信元 国際文化政策研究教育学会

600-8433 京都市下京区高辻室町西入る繁盛町 290 番地 旧成徳中学校 2 階

電話 075-354-9510. ファックス 075-354-9520

E-mail office@icp-education.org (今回より、アドレスが変更されています)